

令和 7 年度



長崎県学力調査

小学校第 5 学年 国 語

注 意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1 ページから 18 ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、四十分間です。かい答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く場所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙の「補助票」ほじょひょうには何も記入しないでください。

長崎県教育委員会

高橋さんの学級では、〈授業の黒板の様子〉のように、学級パラスポーツ大会で行いたい競ぎを調べて、しょうかいし合うことにしました。高橋さんのグループは、車いすバスケットボールについて調べています。【高橋さんの考え】と【オンラインインタビューの内容】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

〈授業の黒板の様子〉

パラスポーツ

障がいがあっても、能力を生かして活動できるようにくふうされたスポーツのこと。

- 車いすバスケットボール
- ボッチャ
- ブラインドサッカー
- ゴールボール

など

学級パラスポーツ大会で行いたい競ぎを調べて、みんなにしょうかいしよう。

【高橋さんの考え】

車いすバスケットボールを学級の人々に選んでもらえるように、しっかり調べてしょうかいできるようにしたいけれど、調べる中で分からないことが出てきたな。

車いすバスケットボールチームの松田選手にオンラインインタビューをして、分からなかったことをたずねてみよう。



高橋さん

松田選手、こんにちは。わたしたちのグループは、パラスポーツ大会で行う競ぎとして、車いすバスケットボールをしょうかいしようと思っています。自分たちで調べてもよく分からなかったことがあるので、2つのことをしつ問させてください。よろしくお願いします。



高橋さん



松田選手

よろしくお願いします。

それでは、1つ目のしつ問です。車いすバスケットボールを行うときに使うものは、学校にあるボール、リング、車いすでいいですか。



出口さん



松田選手

ボールやリングは、みんなが学校で使っているものでいいですが、車いすは、ふつうの車いすとはちがいます。

ア ふつうの車いすとはちがうとは、どのようにちがうのですか。



高橋さん



松田選手

競ぎ用の特別なものを使用します。画面に、競ぎ用車いすの写真をうつしますね。事前に連らくをくだされば、かし出すこともできますよ。

ありがとうございます。タイヤがななめになっているのですね。では、2つ目のしつ問です。



高橋さん



松田選手

チームで協力して、パスをつないでいくところです。シュートが決まったときは、とてもうれしいです。また、年れい^{せい}や性別、障^{しょう}がいがあるかどうかに関係なく、だれでも楽しめるところです。

だれでも楽しめるスポーツなのですね。おいそがしい中、インタビューに答えていただき、ありがとうございました。パラスポーツ大会で車いすバスケットボールを選んでもらえるよう、みんなによさを伝えます。



出口さん



松田選手

インターネットで車いすバスケットボールの動画も見ることができます。ぜひ、参考にしてみてください。おうえんしています。

一 高橋さんのグループと松田選手の【オンラインインタビューの内容】ないようを読んで、次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

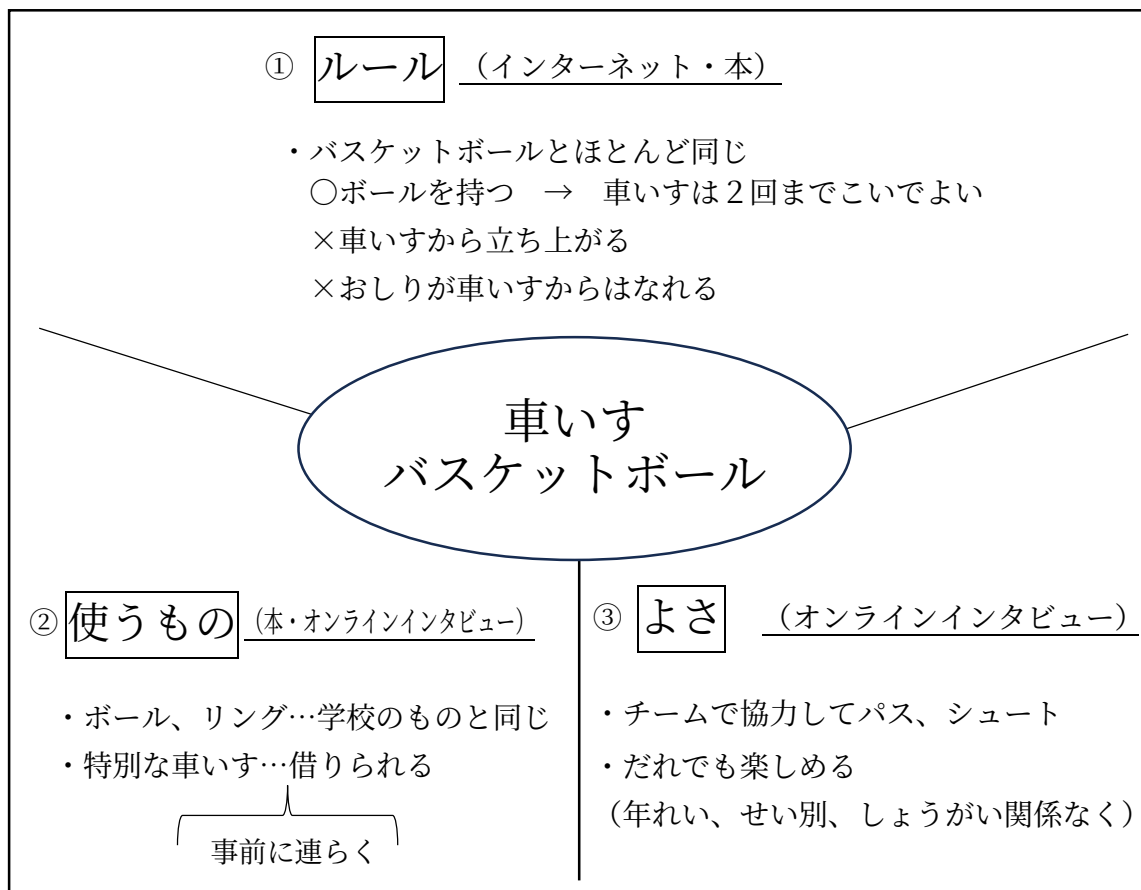
(1) 高橋さんは、なぜ——部アのように発言したのですか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 よく聞きとれなかったことを、もう一度聞くため。
- 2 自分の考えたことを、相手に伝えるため。
- 3 聞いた内容ないようについて、くわしくたしかめるため。
- 4 むずかしい言葉の意味を、たずねるため。

(2) 高橋さんの発言 イ には、どのようなしつ問が当てはまりますか。その内容ないようとして最もふさわしいものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 車いすバスケットボールのよさは、どのようなところですか。
- 2 車いすは、どこで借りることができますか。
- 3 大変だと感じたことは、どのようなことですか。
- 4 パラスポーツのむずかしさは、どのようなところですか。

【高橋さんのメモ】



二 高橋さんは、車いすバスケットボールについて、インターネットや本、オンラインインタビューなどで調べて分かったことを、次の【高橋さんのメモ】のように整理しました。高橋さんはどのようにくふうして整理しましたか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 車いすバスケットボールについて考えたことを分けて整理した。
- 2 いくつかのパラスポーツについて調べたことをくらべて整理した。
- 3 調べたりたずねたりしたことを、まとまりごとに分けて整理した。
- 4 相手から聞いた言葉を、すべてもらさず書き出して整理した。

三 高橋さんのグループは【高橋さんのメモ】をもとにして、次のような計画で車いすバスケットボールについてしようかいしようと考えています。【高橋さんのグループの発表計画】の説明として最もふさわしいものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【高橋さんのグループの発表計画】

「はじめ」

○伝えたいこと

おすすめは、車いすバスケットボール
ぜひ、パラスポーツ大会でやろう！

「なか」

○理由① ・ルールや使うものは、バスケットボール

とほとんど同じ

↓みんなすぐできる！

・せん用の車いすは、借りることができる

○理由② ・チームで協力（パス、シュート）

↓クラスの仲が深まる

・だれでも楽しむことができる

「おわり」

○伝えたいこと（もう一度）

1 インタビューをした感想を伝えるために、「はじめ」に感想を話そうとしている。

2 実さいに体験したことを伝えるために、「なか」で車いすバスケットボールを体験した感想を話そうとしている。

3 伝えたいことが相手に分かるように、自分の考えを「はじめ」で一度だけしっかりと話そうとしている。

4 伝えたいことが分かりやすく伝わるように、「なか」で理由をあげて話そうとしている。

問題は、次のページに続きます。

五年生の本村さんたちは、「クラブ活動」について新聞にまとめて、今年から参加する四年生に伝えることにしました。次は、【本村さんの考え】と、【本村さんのメモ】、本村さんたちが書いた【クラブ活動新聞】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【本村さんの考え】

四年生のころ、クラブ活動に参加する前は、楽しみでもあったけれど、少し不安だったな。今年の四年生が、安心して楽しく活動できるように、クラブ活動がどのようなものか分かる新聞を作ってしようかいいいな。六年生にクラブ活動のことをくわしく聞いて、じょうほうを集めよう。



本村さん

【本村さんのメモ】

六年生の平野さんの話

- ・ 毎月第三木曜日
- ・ 八つのクラブ
- ・ 四年生く六年生で活動

楽しい

- ・ 他の学年の人と活動できるから
- ・ 活動内ようを自分たちで考えることができるから

クラブ活動新聞

4月25日
本村 さくら
森 かいと
山田 みさき

スタート！楽しいクラブ活動

クラブのしょうかい

8つのクラブをしょうかいします。
みなさんは、どのクラブが気になりますか。

スポーツ	音楽・ダンス
イラスト	家庭科
手話	おり紙
しょうぎ	プログラミング



「音楽・ダンスクラブ」の様子

クラブ活動を、楽しみに待っていてくださいね。

(本村)

六年生の平野さんは、「クラブ活動は、楽しいです。」と、話していました。

四年生のみなさん、今年からクラブ活動が始まります。
クラブは、全部で八つあります。毎月第三木曜日に、四年生と六年生のみんなで活動します。

クラブ活動のいいところ！

五年生の原さんと中村さんに、クラブ活動の感想を聞きました。

ぼくは、しょうぎをしたことはなかったけれど、「しょうぎクラブ」に入りました。上級生が、やり方やルールを教えてくださいましたので、とても楽しくて、時間がみじかく感じました。

(原さん)

わたしが「おり紙クラブ」に入ったのは、おり紙がとく意だからです。

できあがった作品を妹にプレゼントすると、よろこんでくれました。うれしかったです。

(中村さん)

クラブ活動は、はじめてのことでもとく意なことでも、自分に合った活動ができました。

いいところは、自分でクラブ活動を選べることがいいところです。

(森)

自分たちで進めます！

- ① あいさつ・出席
- ② じゅんび
- ③ 活動のかくにん
- ④ 活動
- ⑤ ふり返り
- ⑥ 後かたづけ
- ⑦ 次回のかくにん
- ⑧ あいさつ

クラブ活動は、上のような流れで行います。
六年生を中心に、自分たちで協力して、活動を進めます。

(山田)

四年生へのメッセージ

クラブ活動新聞はどうでしたか。新聞を読んで、四年生のみなさんが、クラブ活動を楽しみにしてくれるとうれしいです。

私たちも四年生の時、上級生がやさしく声をかけてくれたり教えてくれたりしたので、安心して活動することができました。

いっしょに活動できるのを楽しみにしています。

一 本村さんたちが作成した【クラブ活動新聞】は、次のような【わりつけ】になっています。A・B・Cにはそれぞれどのような内容が書かれていますか。その組み合わせとして最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【わりつけ】

大見出し		新聞名
A		
B		
メッセージ	C	

- | | | | | | | |
|---|---|-------------|---|-------------|---|-------------|
| 4 | A | クラブ活動のしょうかい | B | クラブ活動のしょうかい | C | 活動の流れ |
| 3 | A | クラブ活動のよさ | B | 活動の流れ | C | クラブ活動のしょうかい |
| 2 | A | クラブ活動のしょうかい | B | 活動の流れ | C | クラブ活動のよさ |
| 1 | A | クラブ活動のよさ | B | 活動の流れ | C | 活動の流れ |

二 本村さんは、【クラブ活動新聞】の の部分について、〈山田さんのアドバイス〉をもとに、くわしく書き直そうとしています。あとのへじょうけんへに合わせて書きましよう。

【クラブ活動新聞】の の部分

六年生の平野さんは、「クラブ活動は、楽しいです。」と、話していました。

〈山田さんのアドバイス〉

このままだと、なぜ「クラブ活動が楽しい」のか、四年生に伝わりにくいと思ったよ。

六年生の平野さんが話していた、クラブ活動が楽しい理由をつけ加えてくわしく書くと、伝わるのではないかな。



〈じょうけん〉

○ 平野さんが、部「クラブ活動は、楽しいです。」と考える二つの理由をつけ加えてくわしく書くこと。

○【本村さんのメモ】から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 書き出しの言葉に続けて、四十文字以上、七十文字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

※ 左は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。かい答は、かい答用紙に書きましょう。

※ の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

[illegible]

三 森さんは、【クラブ活動新聞】を読み返し、学習した漢字がひらがなになっていた――部ア、イ、ウを書き直すことにしました。次の

- (1)と(2)の問いに答えましょう。

- (1)――部アを書き直したものととして正しいものを、次の1から3までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

上級生が、やり方やルールを教えてくださいましたので、とても楽しくて、時間がみじかく感じました。

1 短じかく

2 短かく

3 短く

- (2)――部イ、ウを漢字でていねいに書きましょう。

わたしが「おり紙^イクラブ」に入ったのは、おり紙がとく意だからです。

クラブ活動は、はじめてのことでもとく意なことでも、自分に合った活動ができます。

四 森さんは、【クラブ活動新聞】で、Aの文の……部と――部とが、うまくつながっていないことに気がつき、この文を書き直すことにしました。文の意味が変わらないように、に続きを書きましょう。

いいところは、自分でクラブ活動を選ぶことがいいところです。



いいところは、自分でクラブ活動を

。

※ かい答は、かい答用紙に書きましょう。

谷川さんの学級では、物語を読み、心に残ったところについて説明し合うことにしました。谷川さんは、「きつねの写真」という題名の物語を読んでいます。次は、谷川さんが読んだ【物語】です。これをよく読んであとの問いに答えましょう。

【物語】

（あまんきみこ「きつねの写真」による）

(あまんきみこ「きつねの写真」による)

(あまんきみこ「きつねの写真」による)

一 谷川さんは、【物語】を読みながらも一度、文の意味をたしかめています。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

- (1) 次のアの文について、……部「なんかいも」はどの言葉をくわしくしていますか。ふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

ア なんかいも熱心にそういわれて、松ぞうじいさんは、こまったように首をふっていましたが、やがてたちあがりました。

- 1 熱心に
- 2 いわれて
- 3 こまったように
- 4 たちあがりました

- (2) 次のイの文について、……部「ありました」の主語としてふさわしいものを、あとの1から5までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

イ きつねのすんでいたらしい小さな穴が、あちらにもこちらにもありました。

- 1 きつねの
- 2 すんでいたらしい
- 3 小さな
- 4 穴が
- 5 あちらにもこちらにも

二 谷川さんは、【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめるために、同じ物語を読んだ木村さんと話し合うことにしました。次は、【話し合いの様子】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

木村さん



わたしが心に残ったところは、松ぞうじいさんが松の木をトントンたたいて、「とび吉、こっちへ、こう」とよんだところだよ。なぜかという、木をたたいただけで言葉が林の中に伝わるなんて、まほうみたいですごいと思ったからなんだ。

谷川さん



たしかに、まほうみたいだね。わたしは、物語を読んでぎもんに思ったことがあったんだけど、これも心に残ったところなのかな。

木村さん



それも、心に残ったところだと思うよ。どんなところをぎもんに思ったの。

谷川さん



それは、物語のおわりに、山野さんが「――これはなかったことにしよう。」と心の中で思ったところだよ。きつねの写真がとれたのに、どうしてこう思ったのかな。

木村さん



はじめはきつねの写真がとりたくてごんざ山に行ったのに、おわりには、せっかくとれたきつねの写真を、なかったことにしようとしているのは、どうしてだろうね。

谷川さん



山野さんのはじめとおわりの気持ちの変化について、いっしょに考えてくれないかな。

ゝ（話し合いが続く）ゝ

谷川さん



はじめは、「なかったことにする」なんてびっくりしたけれど、木村さんと話し合ったおかげで、ぎもんに思っていたことをしっかり考えられたよ。そのことについてまとめてみるね。

谷川さんと木村さんは、—— 部①のように、山野さんの気持ちがはじめとおわりで変化していることについて考えています。山野さんの気持ちが変化したきっかけを、谷川さんの言葉に続くように、

A

の中に、十字以上二十字以内で書きましょう。

【山野さんの「はじめ」と「おわり」の気持ち】

「はじめ」の気持ち…新聞にのせるため、ござ山のきつねの写真を、どうしてもとりたい

「おわり」の気持ち…きつねの写真がとれていたけど、これはなかったことにしよう

山野さんは、写真のきつねが、

A

ということに気づいたことがきっかけで、気持ちが変わったと思うな。

そうか。物語をよく読み返したら、たしかにそう考えられるね。きっとそうだよ。



木村さん



谷川さん

三 谷川さんは、木村さんと話し合ったあと、【物語】を読んで心に残ったところを説明し合うために、自分の考えを文章に整理しています。

次は、【谷川さんの文章】です。あなたが谷川さんなら、Bに入る内容を、どのように書きますか。あとのへじようけんへに合わせて書きましょう。

【谷川さんの文章】

わたしが心に残ったところは、山野さんが「これはなかったことにしよう」と心の中で思ったところです。なぜかというと、とりたかったきつねの写真がとれていたのに、なかったことにしようと、気持ちが変わったことにびっくりしたからです。

山野さんは、写真にうつっていたきつねのことに気づきました。だから、もしこのまま新聞に写真をのせてしまうと
 と思い、気持ちが変わったのではないかと、わたしは考えました。

△じょうけん▽

- B のあとの言葉に続くように書くこと。
- 十字以上三十五字以内で書くこと。

※ 左は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。かい答は、かい答用紙に書きましょう。

35字

これで、**国語の問題**は終わります。